

会場&オンライン開催

子どもの貧困解消に向けて 市民社会の理解を拡げるために ～子ども支援者向け勉強会～

日本における子どもの貧困率は11.5%。行政、民間でさまざまな施策・支援が行われています。

しかし、セーブ・ザ・チルドレンが2024年に子ども・大人3万人に行った「子どもの貧困と子どもの権利に関する全国市民意識調査」では、2019年の意識調査と比べ子どもの貧困の認知度は大幅に低下していました。一方、子どもの貧困の関心度や、社会の中で優先的に解決すべき課題であるという認識は高い結果となりました。子どもの貧困の解消には、市民による子どもの貧困への理解が大きな力となります。

そこで、セーブ・ザ・チルドレンの調査結果を切り口に、子どもの貧困解消に向けた市民社会の理解・賛同を得るために何が必要か、多様なステークホルダーの皆さんと考える勉強会を開催します。

日時

2月16日(日)

(13:40 開場) 14:00～16:00

定員

会場100人 オンライン200人

会場

エッサム神田ホール2号館 6階中会議室
(JR/東京メトロ 神田駅 徒歩2分)

<https://www.essam.co.jp/hall/access/#building-2>

対象

子どもや子どもの貧困に関わる支援者、
自治体関係者など

参加費

無料

プログラム

- 「子どもの貧困と子どもの権利に関する全国市民意識調査」
調査結果報告
鳥塚早葵 (公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)
- 調査結果講評
山野良一 (沖縄大学人文学部 福祉文化学科教授・
「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク世話人)
- パネルディスカッション「子どもの貧困解消に向けた市民社会
の理解・賛同を得るためには」
◇パネラー
こども家庭庁支援局家庭福祉課 ※調整中
栗林知絵子氏 (豊島子どもWAKUWAKUネットワーク)
津田知子氏 (世田谷区子ども・若者部 子ども家庭課)
柳澤靖明氏 (公立中学校事務職員・
「隠れ教育費」研究室チーフディレクター)
◇コーディネーター
田代光恵 (公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン)
- 質疑応答

申込方法



以下の申し込みフォームより2月14日(金)までにお申し込みください。

<https://forms.office.com/e/psJnjHQaMW>

※お申込み時にご登録いただいたメールアドレスへ、会場詳細または参加用URLをお送りいたします。
※当日ご参加が難しい場合も、お申込みいただければ後日アーカイブ配信のリンクをお送りいたします。
※調査報告書は以下のリンクからダウンロードできます。

https://www.savechildren.or.jp/news/publications/download/ishiki_hinkonkenri202411.pdf

主催：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

「なくそう！子どもの貧困」全国ネットワーク

助成：公益財団法人 キリン福祉財団

【お問い合わせ先】

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン国内事業部(担当:鳥塚)

japan.kodomoprogram@savechildren.or.jp



Save the Children



公益財団法人

キリン福祉財団

The KIRIN Welfare Foundation

